

東京都臨床工学技士会 災害対策委員会 活動報告

1、東京都透析医会・東京都区部災害時透析医療ネットワーク・三多摩腎疾患治療医会との連携。

現在、東京都の災害対策は、東京都透析医会を中心に東京都区部災害時透析医療ネットワーク・三多摩腎疾患治療医会が活動を行っております。これらのネットワークとともに東京都臨床工学技士会災害対策委員会もその一角を担う役割として日々、情報収集および情報共有を行っております。

東京都透析医会が主体として「第6回東京都透析災害対策セミナー」が2023年8月6日に開催されました。当日は、医師だけではなく、看護師・臨床工学技士など様々なスタッフにお越しいただき、300名を超える参加人数となりました。



2、関東甲信越臨床工学技士協議会 災害情報伝達訓練の実施。

2023年度より、千葉県・茨城県・埼玉県・群馬県・栃木県・神奈川県・山梨県・長野県・新潟県・東京都の1都9県での災害時情報伝達訓練を9月1・2日で実施しています。従来の1都6県ではなくより広域搬送を想定した訓練となっており、東京都の参加施設は、300施設（73.71%）と多くの施設に参加いただきました。しかし、まだ3割程度の施設に参加いただけていない現状です。そのため、当委員会としても災害対策に興味を持っていただけるような企画を実施していければと考えております。

また、今回の訓練結果をもとに各都道府県の行政や医会とともに広域搬送を想定した訓練も行っている。今後は、関連団体との連携をより深め来る災害に備えていければと考えております。

3、災害対策委員会 Web セミナーの実施。

災害対策委員会として「災害対策のアップデート ～透析医療を継続するための連携体制～」と称して Web セミナーを3月26日に実施しております。日本トイレ研究所に被災地でのトイレ事情に関してや東京都企業連絡会に首都直下型地震に備えた活動、JHATからは能登半島地震の際の支援に関する内容など様々な団体の活動に関してご講演いただきました。今回の Web セミナーでは140名を超えるご参加をいただきより多くの方に災害対策に関する情報共有が行えました。今後もこのような活動を通して災害時に医療を継続できるよう対策を進めていければと考えております。

災害対策のアップデート

～透析医療を継続するための連携体制～

2024年3月26日（火）
18:30～20:20

東京都臨床工学技士会
災害対策委員会
Webセミナー

【会場】Zoomウェビナー
【申し込みフォーム】

参加費無料
先着200名様

<https://us06web.zoom.us/join?gclid=Cj0KCQj1j8mBBDkRCgZAsDd1tYUwZDk1a1830&gclid=Cj0KCQj1j8mBBDkRCgZAsDd1tYUwZDk1a1830>

主催：一般社団法人 東京都臨床工学技士会
後援：東京都透析医会
東京都区部災害時透析医療ネットワーク
一般社団法人 三多摩腎疾患治療医会

プログラム

18:30～ 開会の挨拶

18:35～ 「被災地のトイレ状況と対策について」
演者：特定非営利活動法人 日本トイレ研究所 島村 允也 先生

19:25～ 「災害時における企業連絡会の活動について」
演者：東京都企業連絡会 橋本 景 先生

19:50～ 「能登半島地震における 医療物資センターの活動」
演者：日本災害時透析医療協議会 東京チーム（JHAT） 川崎 龍浩 先生

20:15～ 閉会の挨拶

お問い合わせ先 saigai@tokyo-ce.jp